

第42回 中部日本手外科学会

スポンサードシンポジウム

「 橈骨遠位端骨折から始める骨粗鬆症治療 — リエゾンサービスの現状と今後の課題 — 」

日時 2025年 1月 25日 (土) 16:00～17:20

会場 京都テルサ 第1会場 1階「テルサホール」

〒601-8047 京都府京都市南区東九条下殿田町70 TEL: 075-692-3400

*学会参加登録が必要となります。(現地開催のみ)

第42回中部日本手外科学会 <https://www.acolan.jp/cissh42/>

【第1部】 16:00～16:50

座長 内山 茂晴 先生 岡谷市民病院 院長
山本 美知郎 先生 名古屋大学 人間拡張・手の外科学 教授

演者 納村 直希 先生 金沢医療センター 整形外科 医長

「橈骨遠位端骨折こそ多職種介入による骨粗鬆症治療を！」

演者 瀧川 直秀 先生 西宮協立脳神経外科病院 副院長

「橈骨遠位端骨折に対する骨折リエゾンサービスの現状」

演者 戸羽 直樹 先生 北九州総合病院 整形外科 部長

「当科における橈骨遠位端骨折から始める骨粗鬆症治療の現状と問題点」

演者 田野 敦寛 先生 横浜市立みなと赤十字病院 整形外科 副部長

「当院における橈骨遠位端骨折患者のFLSの現状」

演者 加地 良雄 先生 キナシ大林病院 手外科診療センター

「橈骨遠位端骨折後の適切な骨粗鬆症治療に関する一考」

【ディスカッション】 16:50～17:20

司会 内山 茂晴 先生 シンポジスト 納村 直希 先生 田野 敦寛 先生
山本 美知郎 先生 瀧川 直秀 先生 加地 良雄 先生
戸羽 直樹 先生